

愛媛県の取り組み(1)

- 平成27年3月に改定した愛媛県地球温暖化防止実行計画で適応を位置付け。
- 「適応策の方向性の検討」「適応に関する意識の向上」について言及。

VI 地球温暖化への適応の取組み

地球温暖化を防止するため、気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第5次評価報告書では、最善の緩和の努力を行ったとしても、温室効果ガスの排出を削減するためには時間がかかり、ある程度の温暖化の影響は避けられないため、「緩和」と同時に影響への対処として、自然や人間社会のあり方を調整する「適応」への取組みが不可欠とされています。

適応策と緩和策は、互いに補完しあうことで、気候変動が人間の生活にもたらす負の影響リスクを大きく低減することができます。

このため、次のような施策を通じて、既に起りつつある地球温暖化に対応した自然や人間社会の調整を進める適応策について、推進を検討していきます。

□ 適応策の方向性の検討

適応策は、農産物など各分野で既に取組みが始まっているものは見られるものの、それぞれの取組みが連携するところまでには至っていません。

県や市町の適応策に関係する部局が一体的に適応策に取り組むことができるよう、国の適応策検討の現状、最新の科学的知見・行政の情報を踏まえ、適応策の方向性の検討を行います。

□ 適応に関する意識の向上

適応策がどのようなものであるか、また、なぜ必要なのか、その必要性が県民や事業者に十分に浸透していない現状をふまえ、パネル展示等による普及啓発キャンペーンを行うことで、適応に取り組む意識・機運の向上を図ります。

【本県における適応策事例】ブラッドオレンジの栽培

近年、冬季の暖かさから、宇和島市では果肉が赤くイタリア原産の柑橘、ブラッドオレンジの栽培に取り組んでいます。気温上昇に対応した新たな産業の育成も適応策の一つです。



■ 適応策の方向性の検討

県や市町の適応策に関係する部局が一体的に適応策に取り組むことができるよう、国の適応策検討の現状、最新の科学的知見・行政の情報を踏まえ、適応策の方向性の検討を行います。

→ 実行計画の推進・進行管理組織である地球温暖化防止実行計画推進庁内連絡会議を活用。

■ 適応に関する意識の向上

パネル展示等による普及啓発キャンペーンを行うことで、適応に取り組む意識・機運の向上を図ります。

→ 平成27年度に普及啓発リーフレットを作成・公表

愛媛県地球温暖化防止実行計画における適応の記述

出典：愛媛県地球温暖化防止実行計画（愛媛県、平成27年3月改定）

愛媛県の取り組み(2)

気温の変化

高温化による作物の生育不良や障害が生じ、生産性低下の可能性が予想されます。

例えば・・・

●温州みかん(県特産品)

果実の成熟期(概ね秋ごろ)に高温・多湿化することで発生しやすくなる浮皮や高温・強日射化することで発生しやすくなる果皮障害となる果実が増えると予想されます。

浮皮果

日焼け果(果皮障害)

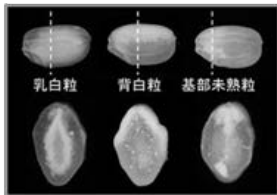


出典)愛媛県農林水産研究所みかん研究所

●水稲

稲が結実～成熟していく時期(概ね夏ごろ)が高温化してきており、白未熟粒や充実不足粒の発生による品質低下が予想されます。

白未熟粒



出典)九州沖縄農業研究センター

●適応策の実施事例

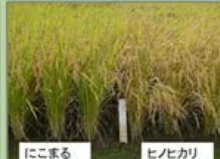
高温耐性を持つ品種の開発や普及

・ブラッドオレンジ

・高温耐性の水稲品種「にこまる」



出典)愛媛県農林水産研究所みかん研究所



出典)九州沖縄農業研究センター

水温の変化

水域に生息する魚介類の種数や構成が変化(南方系の魚種の増加)したり、生育障害の発生など漁業への影響が予想されます。

例えば・・・

●藻場

水温上昇により、沿岸域の藻場(アマモ場やガラモ場)の種組成の変化や藻場が衰退する可能性があり、藻場を生息場所とする生物への影響が予想されます。

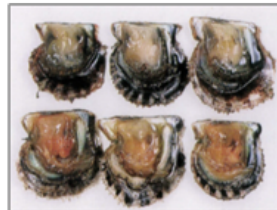
●ノリ養殖

高水温が続くことで、養殖に適した期間の短縮による生産量の減少が予想されます。

●真珠養殖

真珠養殖に使用するアコヤガイは、高水温が続くことで、赤変病によるへい死の増加が予想されます。

赤変化した個体(写真下)



出典)「愛媛県宇和海における軟体部の赤変化を伴うアコヤガイの大量へい死」(水産研究センター他)

●適応策の実施事例

【藻類】

沿岸域の種組成調査によって生育状態を把握し、今後の適応策検討のための情報蓄積

【ノリ養殖】

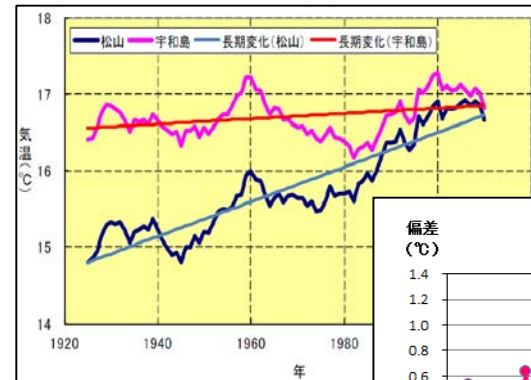
水温の調節が可能な陸上採苗への切り替えなどの養殖技術の開発

【真珠養殖】

高水温耐性や耐病性を持つ、へい死にくい母貝系統の選抜

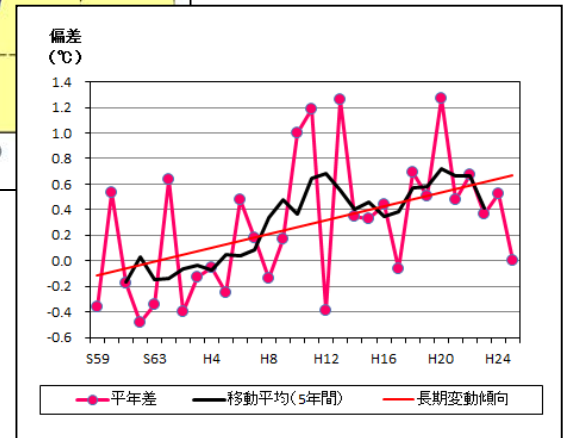
- 普及啓発リーフレット「気候変動の影響と適応の推進(平成28年3月)」を公表。
- 適応策について事例収集・検討中。

松山と宇和島の年平均気温の変化(1923~2012年)*



出典)高松地方気象台「四国地方の気候変動」

宇和海水深10mの平均海水温*



出典)愛媛県水産研究センター調査結果データを加工

愛媛県のリーフレット(一部抜粋)

出典:愛媛県ウェブサイト

<http://www.pref.ehime.jp/h15600/tekiousaku/leaflet.html> 1